

第9章 特別会計

第 1 節 国民健康保険事業

本市においては、県が策定した国民健康保険事業の運営に関する方針である「静岡県国民健康保険運営方針」に基づき、事業を実施した。

決算の状況は、歳入総額19,363,396,870円に対し、歳出総額19,116,149,990円となり、差し引き247,246,880円の剰余金が生じた。

また、12月2日に、従来の被保険者証は新たに発行されなくなり、その後はマイナ保険証（マイナンバーカードの健康保険証利用）を基本とする仕組みに移行した。

1 加 入 状 況

世帯及び被保険者の加入割合は、それぞれ27.0%、19.3%となり、前年度と比べそれぞれ1.0ポイント、0.8ポイントの減となった。

国民健康保険事務については、資格取得6,591件、資格喪失5,928件、転居その他3,228件、計15,747件を受付・処理し、被保険者証ほかの作成・更正などを行った。

(1) 被保険者加入状況

区 分	市 全 体		国 保 加 入 者		加 入 割 合	
	世 帯 数	人 口	世 帯 数	被保険者数	世 帯	被保険者
6 年 度	93,959 ^{世帯}	184,563 ^人	25,341 ^{世帯}	35,712 ^人	27.0 [%]	19.3 [%]
年度中の増減	351	△2,113	△915	△1,781	△1.0	△0.8

※うち介護保険第2号該当者10,549世帯、12,001人（令和7年3月31日現在）

(2) 被保険者事由別異動状況

（単位 人）

年 度 中 の 増						年 度 中 の 減					
転 入	社 保 離 脱	生 保 廃 止	出 生	後期高齢者離脱	その他	転 出	社 保 加 入	生 保 開 始	死 亡	後期高齢者加入	その他
1,207	5,904	139	64		613	1,393	4,737	229	358	2,569	422
計 7,927						計 9,708					

2 保 険 給 付

(1) 保険給付状況

区 分	件 数	保険給付費	前年度比	備 考
療養給付費	641,107 ^件	11,076,533,248 ^円	94.9 [%]	うち退職者等分 0 件
療 養 費	13,705	100,357,460	93.7	うち退職者等分 0 件
出産育児一時金	60	30,544,530	96.6	1 件当たり 500,000円
葬 祭 費	294	14,700,000	105.8	1 件当たり 50,000円
高額療養費	29,466	1,749,714,590	96.3	うち退職者等分 0 件
高額介護合算療 養 費	55	1,327,616	86.9	うち退職者等分 0 件
移 送 費			—	
傷病手当金			皆減	
計	684,687	12,973,177,444	95.1	うち退職者等分 0 件

※療養給付費については、令和 7 年度精算後の金額。

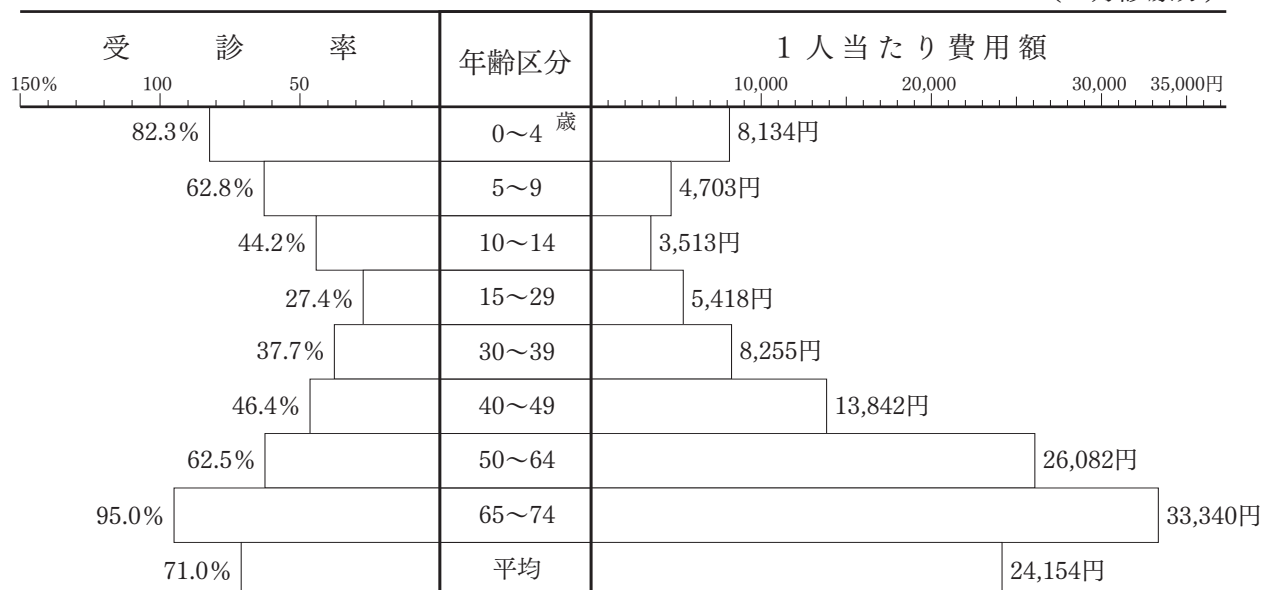
(2) 療養の給付状況

年 度	受 診 率	1 件当たり日数	1 日当たり費用額	1 人当たり費用額
6	1,098.6 [%]	1.8 ^日	17,093 ^円	337,892 ^円
5	1,092.0	1.8	17,035	339,536
4	1,061.4	1.8	16,699	324,634

※食事療養費を含む。

(3) 年齢別受診率及び 1 人当たり費用額の状況

(5 月診療分)



3 国民健康保険料

保険財政の根幹である保険料を確保するため、収納率向上に鋭意努力した結果、下記の収納状況となった。

(1) 保険料収納状況

区 分		調 定 額 (うち居所不明分)	収 納 額	不納欠損額	収入未済額	収納率
医療給付費分	現 年 度 分	2,598,028,629 (334,400)	2,431,806,569	971,706	165,250,354	93.6
	滞納繰越分	527,241,567 (764,100)	105,317,190	138,763,306	283,161,071	20.0
	小 計	3,125,270,196 (1,098,500)	2,537,123,759	139,735,012	448,411,425	81.2
後期高齢者支援金分	現 年 度 分	946,435,157 (108,200)	885,852,281	370,904	60,211,972	93.6
	滞納繰越分	183,776,895 (248,900)	36,599,883	48,694,810	98,482,202	19.9
	小 計	1,130,212,052 (357,100)	922,452,164	49,065,714	158,694,174	81.6
介護納付金分	現 年 度 分	340,149,814 (107,400)	310,028,612	187,990	29,933,212	91.2
	滞納繰越分	95,588,566 (167,800)	18,181,517	25,498,134	51,908,915	19.1
	小 計	435,738,380 (275,200)	328,210,129	25,686,124	81,842,127	75.4
合 計		4,691,220,628 (1,730,800)	3,787,786,052	214,486,850	688,947,726	80.8

* 収納率 収納額／(調定額－居所不明調定額)で計算
国の国民健康保険事業状況報告書(事業年報)の算出方法

(2) 保険料調定額状況（現年度分）

（単位 円）

区 分		1世帯当たり調定額	1人当たり調定額
6年 度	医 療 給 付 費 分	99,252	70,173
	後期高齢者支援金分	36,157	25,563
	介 護 納 付 金 分	31,548	27,688
5年 度	医 療 給 付 費 分	102,575	71,486
	後期高齢者支援金分	35,894	25,015
	介 護 納 付 金 分	31,529	27,596

4 特定健康診査

40歳から74歳までの人を対象に実施し、本年度は11,150人が受診した（人間ドック等を含む）。

第2節 土地取得事業

決算の状況は、歳入総額、歳出総額それぞれ129,270,657円となった。

1 土地取引

○売 払 い

沼津南一色線道路改良事業用代替地	433.5 m ²	36,341,981 円
沼津駅周辺総合整備事業用代替地	163.3 m ²	86,598,400 円

2 土地開発基金

基金運用収入等 289,165 円を基金に積立てた。

第3節 介護保険事業

決算の状況は、歳入総額18,637,172,300円に対し、歳出総額18,213,476,844円となり、差し引き423,695,456円の剰余金が生じた。

1 被保険者数及び要介護等認定者数

第1号被保険者数は前年度と比べ237人減、要介護等認定者数は前年度と比べ248人増となった。

(1) 被保険者数（令和7年3月31日現在）

第1号被保険者	60,381人
第2号被保険者	64,501人

(2) 要介護等認定者数（令和7年3月31日現在）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数	1,521	2,107	1,798	1,514	1,289	1,246	608	10,083

※第1号被保険者数に対する要介護等認定者数の割合（出現率）16.7%

2 保険給付

(1) 介護保険サービス利用者数

区分	居宅サービス	地域密着型サービス	施設サービス	計
月平均利用者数	6,644	1,493	1,390	9,527

(2) 保険給付状況

区 分	介護給付	予防給付	計	前年度比
居 宅 サ ー ビ ス	6,392,130,869 ^円	654,817,241 ^円	7,046,948,110 ^円	101.6 [%]
地域密着型サービス	2,983,561,869	33,146,677	3,016,708,546	101.6
施 設 サ ー ビ ス	4,689,064,624	—	4,689,064,624	101.3
福 祉 用 具 購 入	14,953,381	10,092,356	25,045,737	110.9
住 宅 改 修	29,608,167	37,465,480	67,073,647	99.9
居 宅 サ ー ビ ス 計 画	675,403,701	109,991,953	785,395,654	100.1
高 額 介 護 サ ー ビ ス	378,273,811	663,843	378,937,654	105.6
高額医療合算介護サービス	49,800,420	363,148	50,163,568	97.8
特定入所者介護サービス	280,900,212	395,165	281,295,377	94.7
小 計	15,493,697,054	846,935,863	16,340,632,917	101.4
審 査 支 払 手 数 料	—	—	12,819,004	102.4
市 特 別 給 付	—	—	118,912,354	197.7
合 計	15,493,697,054	846,935,863	16,472,364,275	101.8

(3) 主な居宅サービスの利用状況

区 分	サービス利用者数	月 平 均	前年度比
訪 問 介 護	17,368 ^人	1,447 ^人	99.0 [%]
通所介護・通所リハビリテーション	29,811	2,484	99.9
短期入所生活介護・短期入所療養介護	6,603	550	100.7

3 介護サービス事業所

(1) 市内居宅サービス事業所数（令和7年3月31日現在）

居宅介護支援事業所 56事業所

介護サービス事業所 282事業所

(2) 市内施設サービス施設数（令和7年3月31日現在）

介護老人福祉施設	14施設	916床
介護老人保健施設	6施設	623床
介護医療院	1施設	15床

4 地域支援事業

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

ア 介護予防・生活支援サービス事業

区 分	事業費	サービス利用件数
第 1 号 訪 問 事 業	195,648,455 円	9,624 件
第 1 号 通 所 事 業	376,422,376	15,621
第 1 号 介 護 予 防 支 援 事 業	54,864,827	11,627
高額介護予防サービス費相当事業	669,273	—
高額医療合算介護予防サービス費相当事業	412,314	—

イ 一般介護予防事業

区 分	開 催 数	利用者数
認 知 症 予 防 講 演 会	3 ^回	79 ^人
認 知 症 予 防 教 室	14	101
高 齢 者 向 け 体 操 教 室	26	168
地 域 出 前 講 座	2	161
ノルディックウォーキングイベント	3	51
セカンドライフ講座	1	89
ノルディックサポーター養成講座	3	52
口 腔 ・ 栄 養 教 育 講 座	16	346
地 域 介 護 予 防 教 室	254	4,422
フレイルサポーター養成講座	5	97
フレイルチェック	59	863
フレイル予防講座	12	154
高 齢 者 か ら だ セ ル フ ケ ア	13	235
生活支援介護予防サポーター養成講座	2	21
ス ポ ー ツ 体 験 教 室	4	39

(2) 包括的支援事業

区 分	件 数 等	備 考
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	11か所	基幹型地域包括支援センターを含む
介護予防ケアマネジメント	3,152人	事業対象者322人 要支援者2,830人
総 合 相 談	5,235件	
権 利 擁 護 （ 相 談 ）	408件	
包括的・継続的ケアマネジメント	—	高齢者等が、地域で暮らし続けるために必要な医療、福祉、自治会等をはじめとした地域組織間のネットワークづくり。また、それらを活用できるための専門職の質の向上についての取り組みを行う。

(3) 任意事業

事業		実績	
家族介護支援事業	徘徊高齢者探索	利用者 GPS 9人 QRコード 66人	
	家族介護教室	27回開催	
	認知症高齢者支援	認知症サポーター養成講座 39回	1,455人
介護給付等費用適正化事業		ケアプラン点検による助言・指導件数 44事業所	69件
		ケアプラン指導研修 2回	
その他の事業		配食サービス	333人 44,358食
		住宅改修支援	25件
		重度要介護者通院支援	10人 42回
		緊急通報装置設置費用助成	1件
		電磁調理器購入費用助成	1件
		介護相談員派遣	6人
		高齢者虐待防止一時保護	2人
		成年後見制度利用支援	17件

5 介護保険料（第1号被保険者）

第9期沼津市介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）に基づき算定した、第1号被保険者の介護保険料を徴収し、収納率は現年度分99.4%、滞納繰越分14.7%であった。

(1) 所得段階別状況（令和7年3月31日現在）

所得段階	保険料額（年額）	人数
第1段階	18,800 ^円	8,320 ^人
第2段階	32,000	5,480
第3段階	45,200	4,712
第4段階	56,100	5,717
第5段階	66,000	8,825
第6段階	75,900	8,849
第7段階	85,800	9,382
第8段階	99,000	4,364
第9段階	112,200	1,901
第10段階	125,400	825
第11段階	132,000	455
第12段階	135,300	292
第13段階	138,600	487
第14段階	145,200	772

(2) 保険料収納状況

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	3,942,702,000 ^円	3,918,452,300 ^円	^円	24,249,700 ^円	99.4 [%]
滞納繰越分	58,094,950	8,545,330	22,753,200	26,796,420	14.7
計	4,000,796,950	3,926,997,630	22,753,200	51,046,120	98.2

第4節 後期高齢者医療事業

後期高齢者医療制度は75歳以上の人と一定の障がいがあると認定を受けた65歳以上75歳未満の人が加入する医療制度で、県内全市町で構成する静岡県後期高齢者医療広域連合が運営主体である。

保険給付は広域連合で実施し、本市においては、同制度の保険料徴収を行うとともに、広域連合からの受託により健康診査を実施した。

決算の状況は、歳入総額3,455,080,318円に対し、歳出総額3,443,500,029円となり、差し引き11,580,289円の剰余金が生じた。

1 加 入 状 況

令和7年3月31日現在の被保険者数は、75歳以上が34,431人、65歳から74歳が172人、合計34,603人となり人口に占める割合は18.7%であった。

2 後期高齢者医療保険料

保険財政の財源である保険料の確保に努め、下記の収納状況となった。

区 分	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現 年 度 分	2,840,826,700 ^円	2,820,295,489 ^円	^円	20,531,211 ^円	99.3 [%]
滞納繰越分	42,924,264	10,598,900	6,303,600	26,021,764	24.7
計	2,883,750,964	2,830,894,389	6,303,600	46,552,975	98.2

3 健康診査（一般会計にて実施）

後期高齢者医療制度に加入している人を対象に実施し、本年度は11,778人が受診した。